

女性のキャリア継続応援プロジェクト【奈良県奈良市】

地域の実情と課題

- 結婚や出産を機に離職する女性が多く、都道府県別に見ても、年齢階級別就業率（M字カーブ）は全国でも下位である。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により個々人の職業概念や価値観に向き合う機会が増大したことから求職市場は活性化しており、早期就業を望む求職者は増大している。
- 企業のワークライフバランス推進や、子育て・介護等による離職の抑制、優秀な人材の確保のための取り組みを浸透させることも重要な課題である。

事業の特徴

■ワークライフバランス推進事業

奈良市および木津川市の企業に対して、ワークライフバランスの重要性に対する理解を深め、自主的な取り組みに繋げるためのセミナーを実施する。またセミナー参加企業を対象に、専門家が実情を踏まえたきめ細かなコンサルティングやフォローアップを行う。

■女性の再就職支援事業

市内または近郊の商業施設など、未就業の女性の生活圏内において、潜在的な就労ニーズを持つ女性に向けた個別就職相談会や、求職者セミナー、また合同企業説明会を実施する。また、子育て中の女性が安心して参加しやすいように託児ブースも手配する。

■クラウドソーシング事業

働き方の多様化が広がる中、在宅で子育てをしながら就業できる環境を推進する一環として、クラウドソーシングを利用して働く上で有利となるWebデザインに関するセミナーを実施する。

目的・目標

■「企業のワークライフバランス推進や女性活躍推進に向けた意識改革を促進し、働きやすい職場づくり、辞めない職場環境づくり」に取り組む企業数の増加を目指す。

■結婚や出産等で一旦離職した女性求職者の就職活動をサポートし、早期就業と職場定着に繋げるため、個別就職相談会や求職者セミナー、合同企業説明会を開催。

【目標数値】

ワークライフバランスセミナー参加企業：3社
個別相談会・企業説明会参加者：80名
Webデザイナー養成セミナー参加者：10名

連携団体

■包括連携協定を締結している木津川市、女性の就労支援や企業開拓のノウハウが豊富な民間委託会社（キャリアサポートみらい）と連携した。

■対象の求職者への周知・動員の効果を高めるため、イベントの実施会場を近郊の商業施設（イオンモール）とし、運営や実施体制の協力を仰いだ。

■ハローワーク奈良、ハローワーク木津、奈良しごとセンター、マザーズハローワークなどに、窓口相談者への周知・参加促進を依頼した。

■奈良商工会議所に広報の協力依頼、市内の幼稚園、こども園、公民館等に事業の広報用チラシを配架した。

事業の効果

■ワークライフバランス推進事業

目標参加企業数3社を上回る6社の参加があり、コロナ禍において業務の効率化や働きやすい職場づくりへの関心の高さがうかがえた。

■女性の再就職支援事業

個別就職相談会及び求職者セミナーの参加目標80名に対して総参加人数は129名、合同企業説明会では30名の参加があり、女性求職者の就労意欲促進に寄与できた。コロナ禍において、求職者と企業担当者が直接接する合同企業説明会の機会を創出できたこと、木津川市との連携により、広範囲の企業、求職者の参加に繋がり、7名の就職（15名就職活動継続）に結びついた。

■クラウドソーシング事業

参加目標10名を上回る15名がセミナーに参加し、今後の就職活動で活用できるポートフォリオとなる課題制作を実現した。

今後の課題

■コロナ禍の経験から働き方改革を真の意味で深化・定着させ、新しい働き方への移行を開始する絶好の機会と捉え、企業にとって有意義かつ実行可能なコンテンツを再検討する。

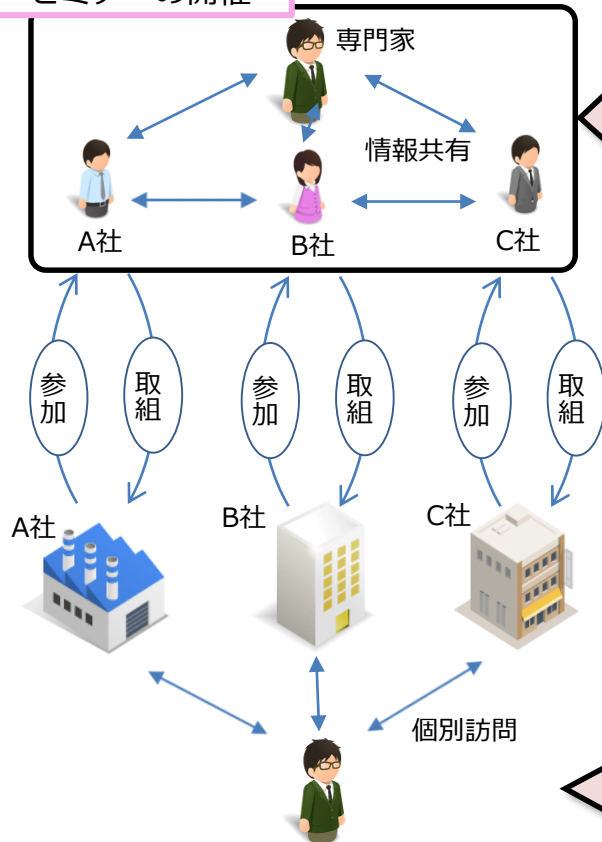
■就業意欲の高い女性に効果的に働きかける事業とするため、今後はより一層広報に重点を置いて周知を図る。

■新型コロナウイルスの影響が比較的少ないIT業界、Web業界は、テレワークに対応しやすい業界であることから今後も求人数の増加が見込まれるため、Webデザイン関係のセミナーを継続して行い、情報系人材の育成を行う。

実施事業の概要①

女性の活躍推進には、労働生産性の向上等を通じたワーク・ライフ・バランスの実現が重要であることから、＜STEP1＞『日本のミライのはたらくカタチをつくる』というテーマでセミナーを開催後、＜STEP2＞個別相談等によるフォローアップを実施し、各社が自主的にWLBの環境整備を推進できる体制を構築。

セミナーの開催



フォローアップにおける提案

- ・介護職には珍しい夜勤なし社員の導入に向けたヒアリング実施
- ・他社の好事例を学ぶ機会としての社外研修実施
- ・復職への不安を取り除くため、休職期間中の面談を実施

＜STEP1＞

1月29日（金）
ワークライフバランス推進の重要性の理解を深める**セミナーを開催**。
ウィズコロナ時代に求められる新しい働き方をテーマに、相乗効果がもたらす働きやすい職場について講演。
参加企業：6社

＜STEP2＞

2月～3月
各企業に向け、専門家による個別事情に応じたきめ細かな**フォローアップを実施**。
参加企業：3社

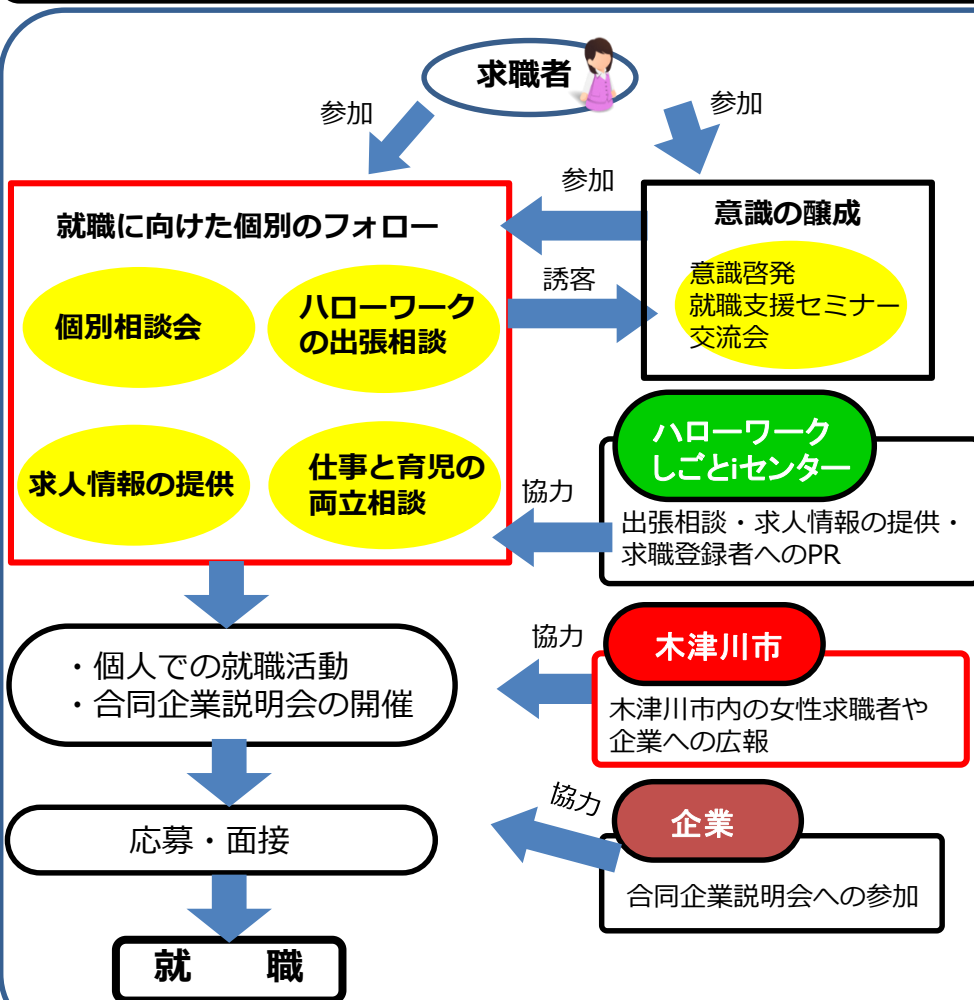
セミナーの様子



実施事業の概要②

- ・ 求職者が相談しやすい場所・時間帯に設置した個別相談ブースにおける、女性求職者の就業相談及び情報提供などの就業支援（事業対象である女性の生活圏内にある商業施設、10時半～16時）。
- ・ 女性求職者の就職活動のサポートや就職への不安解消を目的としたセミナー&交流会を実施。
- ・ 合同企業説明会を開催し、求職者と企業のマッチングの場を提供。

【対象】 奈良市および木津川市の女性求職者



個別就職相談会の様子



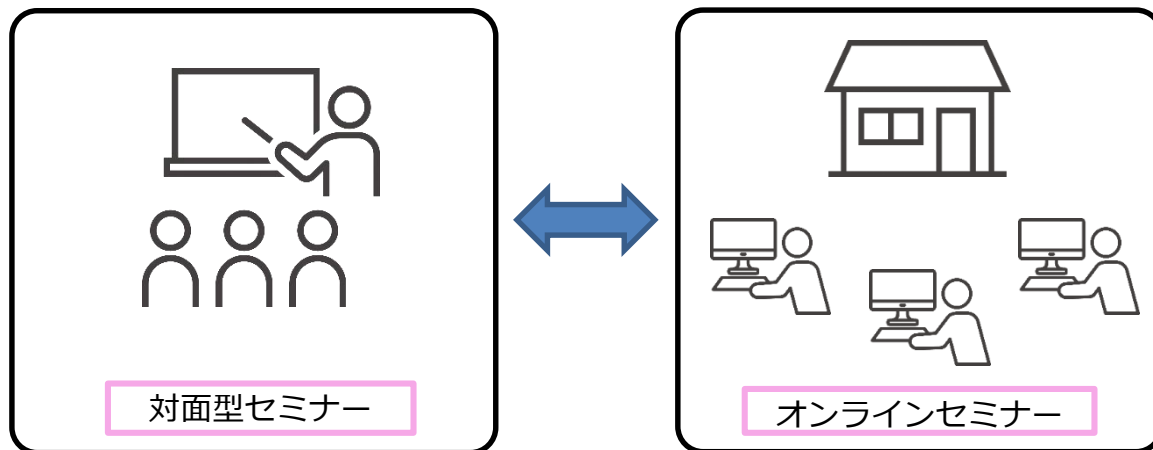
合同企業説明会の様子



実施事業の概要③

在宅で子育て等をしながら就業できる環境を推進する一環として、クラウドソーシングを利用して働く上で有利となるような高度な技術を身につけることを目的としたセミナーを実施。

対面型：4回 オンライン：8回（計12回） 参加者数：15名（定員15名）



最終回の参加者12名が、セミナーで得た知識をもとに各自制作したWebサイトについて発表し、今後の就職活動において活用できるようなポートフォリオの制作までを実施。

セミナーの様子



課題発表の様子

